

今年は創業四十年を迎える。私は会員時代から、正月に毎年自分がその年に行動おうとすることと、仕事上その年にどのような課題を解決し、パラダイムシフトを図るかを箇条書きにしている。そして、その紙を拡大し自室の机上のラバーの下に置いたり、目の前の壁やトイレに貼る習慣があった。その具体的な内容は、一度しかない人生の中で色々な本を読み、素晴らしい人の話を聞き、新聞やテレビ等から学び、自分が「どうなりたい」「どうしたい」と強く思つたことを書き出したメモの中から厳選し、箇条書きにしたものであった。そして、それを四六時中見続けることにより、朝、新聞を読んだり、日中お客様や同僚との対話の中で、それこそトイレにいる時も、眠っている間でさえもその目標達成のためのヒントやアイディアが浮かび、気づきが次々と出てきた。それをメモし、スピードをもつて即実行に移していく。試験は制限時間の中で結果を出さねばならないが、

今年は創業四十年を迎える。私が4代目会長として務めさせていただいている。何の取り柄もなく、皆様には色々とご迷惑をお掛けしていました。
TACT経営研究会も昨年末に逝去了された長屋鉄美初代会長が立ち上げられ、私が4代目会長として務めさせていただいている。本当にご苦労さまでした。

TACT経営研究会の会員のみなさまは、どんな年にしようかと考え、新たな気持ちでスタートを切られたことでしょう。

TACT経営研究会も第35期の上期が終わり、今年、平成28年は節目の年になります。高井法博会計事務所は平成28年9月17日に創業40周年を迎えます。先ずは「高井法博先生おめでとう！」と心からお祝い申し上げます。そして、高井法博会計事務所のみなさん方も本当によくここまで皆で力を合わせ、先生を助け、事務所の発展に尽力されたことでしあります。本当にご苦労さまでした。

TACT経営研究会も昨年末に逝去了された長屋鉄美初代会長が立ち上げられ、私が4代目会長として務めさせていただいている。何の取り柄もなく、皆様には色々とご迷惑をお掛けしていました。
TACT経営研究会も昨年末に逝去了された長屋鉄美初代会長が立ち上げられ、私が4代目会長として務めさせていただいている。本当にご苦労さまでした。



高井法博会計事務所 創業40周年おめでとう!!

TACT 経営研究会 代表取締役
株式会社 トコロ 会長
新年あけましておめでとうございます！

る状態ですが、今年もご協力の程よろしくお願い致します。

本期は「黒字化率80%以上」を事務所のモットーとして努力されています。

世の中の一般企業の黒字化率30%前後の中で、幸いTACT会員の皆様は75%以上が黒字です。すばらしいことです。TACTの会員になっていてよかったです。TACT会長として昨年は「反省」の大切さをお願いしました。言動や行動したこと振り返る。これが「反省」です。そして大事なことは「振り返り」です。反省というと、どうしても頭を下げるイメージがありますが、違います。改めて可否判断をすることです。今年はぜひ眞の経営者を目指し、文学、哲学、歴史、芸術、科学などの教養を身につけて「大局観、総合判断力」を持つ経営者になつて、悔いのない年にしたいと思っています。

最後に、お客様の期待は常に一步先のものであり、世の中が変化すれば、当然仕事のあり方も変わらなければなりません。

（スピード）「やめる」「改める」「新しくする」を今年のキーポイントにして頂き、TACT経営研究会の会員の皆様にとってよい一年になることをお祈りいたし、新年のご挨拶とします。

（スピード）「やめる」「改める」「新しくする」を今年のキーポイントにして頂き、TACT経営研究会の会員の皆様にとってよい一年になることをお祈りいたし、新年のご挨拶とします。



『人生(企業)成功の秘訣は目標設定にある』

税理士法人「TACT高井法博会計事務所」
TACTグループ関連十二社代表
代表社員・税理士 高井 法博

毎年作り、新年にお客様にお持ちして、その意図をお話しし、事務所や工場に貼ってもらっている。今年の目標標語は次の3点で、多少の解説をさせていただく。

一、「企業成功の秘訣は、目標設定にあります」。練りに練つた「経営計画書」を作成し、「衆力を結集」し、「不退転の決意」で完遂しよう。

この言葉は私の人生と事業経営の基本的信条の一つで、「正しい目標」が大前提である。これをあらゆる角度から検討と体験的に身につけた。倍で難しい時は密度で三倍、四倍の努力をすることが習い性となつた。「努力は人を裏切らぬ」ことを確信するに至つた。それが正しいことであるならば「成功するまでやり続ける」。それが、私のソフトウェアに組み込まれた。そうしたら、立てた目標のほとんどは磁石で吸い寄せられるよう達成することができた。しかし、多くの人は目標を立てるが、実行段階になると他責にして諦めてしまう。要はその問題を真正面に捉え创意工夫をし、その問題を乗り越えていくのが成功への道筋である。

二、「成功者は皆、ボジティブ」である。「経営の要諦はスピード」。返事は「ハイ、解りました」ではなく、「ハイ、すぐやります」に。「実践行動こそ全て！」

成功者は皆前向きで明るく誠実で謙虚、努力目標ではなく何としても必ずやり切る、という不退転の決意である。

私はお客様向けに、経営上の留意事項を3つ箇条書きしたポスターを開業してから

えたが、翌日それを確認された時ほどんどやられていないのを厳しく叱りつけられ、その後は「ハイ、すぐやります」と返事を変えさせられた。私の信条のいくつかを列举すると「実践行動こそ總て」、「知性と行動の選択は別物である」。結局はあらゆることが「やるか、やらないか」である。

三、大人物と言われた人は「自己中心的発想」から脱却し、「相手中心の発想」、「自利とは利他を言う」を、皆得している。自らを磨き、「世のため人のため」に尽くそう。

成長していない経営者に共通する特徴は、発想が常に自己中心的である。人物の大小は利己心の強弱に反比例する。利己心が強いと言うことは、物を考え行動するに当たつて常に自己中心的な考え方、行動しかとれないでの、この発想の構造を切り換えることが大成功、大人物への原點である。岐阜車体の星野鉄夫会長よりお聞きました話で、トヨタ「かんばん方式」の産みの親、大野耐一氏より色々指導を受けたその時「ハイ、解りました」と答

実社会では、それこそ寝る時間や休日を使つても良かった。こんな努力を続ける中で、「人の倍やれば勝てる」ということを体験的に身につけた。倍で難しい時は密度で三倍、四倍の努力をすることが一度しかない人生の中で色々な本を読み、素晴らしい人の話を聞き、新聞やテレビ等から学び、自分が「どうなりたい」「どうしたい」と強く思つたことを書き出したメモの中から厳選し、箇条書きにしたるものであつた。そして、それを四六時中見続けることにより、朝、新聞を読んだり、日中お客様や同僚との対話の中で、それこそトイレにいる時も、眠つている間でさえもその目標達成のためのヒントやアイディアが浮かび、気づきが次々と出てきた。それをメモし、スピードをもつて即実行に移していく。試験は制限時間の中で結果を出さねばならないが、

実社会では、それこそ寝る時間や休日を使つても良かった。こんな努力を続ける中で、「人の倍やれば勝てる」ということを体験的に身につけた。倍で難しい時は密度で三倍、四倍の努力をすることが一度しかない人生の中で色々な本を読み、素晴らしい人の話を聞き、新聞やテレビ等から学び、自分が「どうなりたい」「どうしたい」と強く思つたことを書き出したメモの中から厳選し、箇条書きにしたるものであつた。そして、それを四六時中見続けることにより、朝、新聞を読んだり、日中お客様や同僚との対話の中で、それこそトイレにいる時も、眠つている間でさえもその目標達成のためのヒントやアイディアが浮かび、気づきが次々と出てきた。それをメモし、スピードをもつて即実行に移していく。試験は制限時間の中で結果を出さねばならないが、

実社会では、それこそ寝る時間や休日を使つても良かった。こんな努力を続ける中で、「人の倍やれば勝てる」ということを体験的に身につけた。倍で難しい時は密度で三倍、四倍の努力をすることが一度しかない人生の中で色々な本を読み、素晴らしい人の話を聞き、新聞やテレビ等から学び、自分が「どうなりたい」「どうしたい」と強く思つたことを書き出したメモの中から厳選し、箇条書きにしたるものであつた。そして、それを四六時中見続けることにより、朝、新聞を読んだり、日中お客様や同僚との対話の中で、それこそトイレにいる時も、眠つている間でさえもその目標達成のためのヒントやアイディアが浮かび、気づきが次々と出てきた。それをメモし、スピードをもつて即実行に移していく。試験は制限時間の中で結果を出さねばならないが、

実社会では、それこそ寝る時間や休日を使つても良かった。こんな努力を続ける中で、「人の倍やれば勝てる」ということを体験的に身につけた。倍で難しい時は密度で三倍、四倍の努力をすることが一度しかない人生の中で色々な本を読み、素晴らしい人の話を聞き、新聞やテレビ等から学び、自分が「どうなりたい」「どうしたい」と強く思つたことを書き出したメモの中から厳選し、箇条書きにしたるものであつた。そして、それを四六時中見続けることにより、朝、新聞を読んだり、日中お客様や同僚との対話の中で、それこそトイレにいる時も、眠つている間でさえもその目標達成のためのヒントやアイディアが浮かび、気づきが次々と出てきた。それをメモし、スピードをもつて即実行に移していく。試験は制限時間の中で結果を出さねばならないが、



新年のご挨拶

TACT 経営研究会 青年部長 三輪 尚士

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。また、TACT高井会計事務所様が創立40周年を迎えられました。誠におめでとうございます。

昨年12月には、TACTボウリング大会が岐阜のマーサボウルにて開催され、多くの会員の皆様にご参加いただき、一緒に汗を流しました。

そこで感じることは、参加された皆様の国際色の変化であります。数年前に多数を占めた中国の方々に加えて、ベトナムなどアジア諸国実習生の方々のお名前を多く拝見し、社会のグローバル化を感じております。

日本人の総人口が減少していく時代のなかで、優秀な人材をいかに確保するかは、経営者にとって非常に重要な課題であります。

高井代表が「企業は環境適応性である」とおっしゃいます。経営者は事業を存続していくために、環境の変化を的確にとらえ、正しい判断を迅速に行つていかなければなりません。

勉強した分だけ、よい判断や正しい決断ができます。今年も様々な勉強会を企画しております。4月には浜松市の優良企業である株式会社都田建設様の企業視察も決定しました。是非セミナー等に積極的にご参加頂き、自分を磨いていきましょう。

本年もよろしくお願い申し上げます。

「強みを魅せるデザイン」と「効果的な企画設計」で“売れるWEB”を制作します



「モノを作るだけ」ではなく、目的を達成するための戦略を熟考し、「効果のあるWEB制作」を実現します。

<http://www.alive-web.co.jp>

A+LIVE アライブ株式会社

〒460-0003 名古屋市中区錦1-15-8 2F
営業時間 10:00~19:00 定休日 毎週土日曜(月曜が祝日の場合のみ休み)
TEL 052-201-2525 FAX 052-201-1600